



岸和田オリエンテーリング協会
 [事務局] 〒583-0033
 大阪府藤井寺市小山9-12-22
 横田 実 (Tel090-4299-2997)
 第467号 2022年9月18日発行

大阪オリエンテーリングクラブ
 公園オリエンテーリング地図
浜寺公園 No. 2
 縮尺 1:7500
 等高線間隔 2m

地図記号
 真中道路
 道路
 道
 小径
 小道
 トンネル 橋 階段
 線 道 駅
 線道路 バイパスライン
 通れない橋 通れる橋
 通れない石畳 通れる石畳
 線 道 通れない建物
 石 壁 小塔
 遊具 (上から見た形)
 石 燈籠
 建物 住宅密集地
 等高線
 通れる 土庫 貯蔵
 通れない 土庫 貯蔵
 池 プール 水取場
 通れない川 橋
 砂場
 公園 小
 立入禁止の敷地や用地
 立入可能な敷地や用地
 通行可能な草地・樹林
 通行困難な生垣・柵

南海・浜寺公園駅
 JR・東羽衣駅
 南海・羽衣駅

この地図は、大阪オリエンテーリングクラブ作成
 「公園オリエンテーリング地図」(2022年9月18日発行)
 に基づき、実地調査等を経て、(2022年9月18日現在)
 最新版として作成されたものである。 (最新版参照)
 最新版発行：1999年7月～9月
 調査者：横田 実、沖田 健二、渡辺 善代子
 編者：横田 実、山田 新
 作図者：山田 新 (この地図は、SOCA 08 5 (version no. 2007) により作成されたものである。)
 印 刷：岸和田印刷

No.	クラス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
氏名											
ゴール	所要時間										
スタート											

[KOLA-HP] <http://kola1975.mbsrv.net/>

[E-mail] kola_osaka@yahoo.co.jp

経県値- 8 & 9

永瀬

茨城県

初めての経県は、高校2年生(1985年)の1学期の期末試験後の試験休みに、つくば万博(正式名称:国際科学技術博覧会)への旅行でした。

大阪からの切符は、今はなき東京ミニ周遊券(夏休み前で18切符は使えず)で、フリー区間ギリギリの常磐線取手駅で下車。(経県値では、接地) 取手駅で、万博入場券とセットの乗車券を購入し、常磐線で土浦駅へ。初日は、メイン会場にはいかずに地味なサブ会場(現在はつくばエキスポセンター)に行きました。その後、土浦駅に戻り、土浦増尾ユースホテルに宿泊しました。(経県値で宿泊達成)

オリエンテーリングの経県は、1992年大学院修士課程2年次の11月に、平成4年度東日本オリエンテーリング大会(地図名なし)が、最初でした。このテレインは、2019年の全日本リレー大会の「佐白山山麓」であり、前日大会の「北山公園(北)」が含まれています。

なお翌月は、「赤根林道」で開催された第15回筑波大学大会に参加し、2019年に27年振りに茨城県でのオリエンテーリングとなった第38回筑波大学大会は、赤根林道の南西部をリメイクしたのが「神峰」での開催でした。



栃木県

小学生1~2年生、父の仕事の都合で、東京に在住していました。1976年小学校2年生時の家族旅行で、日光に宿泊する機会があり、経県値を獲得しました。アルバムを紐解くと日光東照宮、戦場ヶ原、華厳の滝等を観光したようですが、いろは坂でのひどく車酔いした記憶だけが残っています。

オリエンテーリングの経県は、1992年大学院1年生の3月にインカレ併設大会で、「日光所野」を走ったのが初めてでした。インカレは、かなりの頻度で日光or矢板での開催しているイメージがありますが、第7回(1985年3月)の日光開催から第14回(1992年3月)の間は、長野県、愛知県、群馬県、奈良県、埼玉県、岐阜県と栃木県と無縁で、その間が現役の大学生でした。(当時は、3月にロング・リレーでの開催のみ)



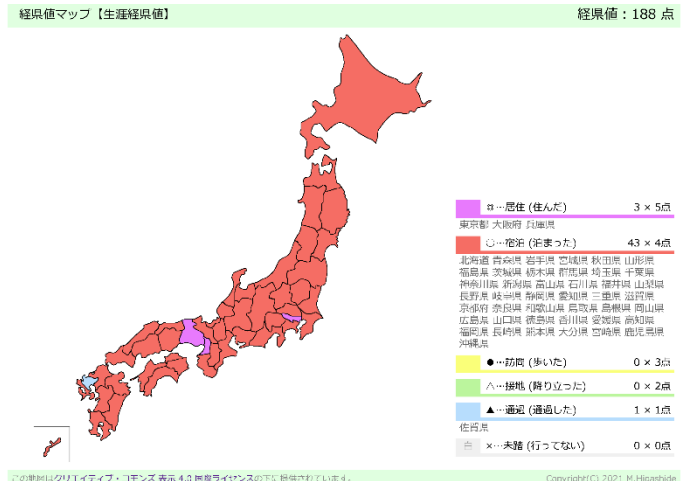
本連載、1年ぶりなので、「経県値」の説明を再掲しておきます

「経県値」という数値があります。これは、全国47都道府県の経験を6つのレベル(移住、宿泊、訪問、設置、通過、未踏)に分けて判定し、47都道府県の合計を「経県値」とするものです。詳細は、こちら

(<https://uub.jp/kkn/>)

永瀬は、移住地は3都府県と平凡?ですが、43道府県で

宿泊経験があり、188点と一般的には高得点ではないかと思えます。唯一、佐賀県は接地(降り立った)経験がなく、鉄道での通過にとどまっています。



浜寺公園 ぐるっと1周

2022年9月4日(日)

[大阪府堺市 浜寺公園]

9月4日に、久しぶりに地図読み練習として、スキー野外活動部で浜寺公園に行ってきました。



最近、浜寺公園での大会がないのと、1周まわれるO-MAPが20年以上前のものしかなかったけど、とりあえずそれを持って、コン

トロールを着けたものとして、練習開始（といっても、コンパスを振りながら歩き回っただけですが）。



20年も経っているのに、園内も特に大きく変わったことはなく、いい散歩日和。西側の漕艇場のほ



うには、アーチェリー場が出来ていましたが、とりあえずほぼ直線を歩くだけ。

ぐるっと1周して戻ってくると、ユースホステル前にロシア大統領のプーチン像がお出迎え。

終わったあとは、ソフトクリームで一息つきました。



Results

上位3人の平均に対する相対(%)

タイム 巡航速度 ミス率

2022/08/06 第27回札幌OLC大会1日目ミドル in 牛志別 (北海道厚真町)

M21A (42名)	4.0km	↑100m			
1 堀尾 健太郎	0:29:09	OLCルーパー			
1 塩平 真士	0:29:09	OLP兵庫			
3 桑原 大樹	0:18:10	ES関東C			
4 実藤 俊太	0:30:22	KOLA	119.1%	105.2%	9.4%



M30A (6名)	3.6km	↑90m			
1 源後 知行	0:28:31	みちの会			
2 福田 雅秀	0:31:44	川越OLC			
3 中村 憲	0:35:12	KOLA	110.6%	100.6%	14.0%

2022/08/07 第27回札幌OLC大会2日目ロング in 仁成花 (北海道苫小牧市)

M21A (41名)	8.4km	↑170m			
1 桑原 大樹	1:09:33	ES関東C			
2 堂垂 悠人	1:13:24	北大OLC			
3 富安 蓮	1:16:20	北大OLC			
10 実藤 俊太	1:26:42	KOLA	118.6%	113.5%	13.4%

2022/08/14 第27回札幌OLC大会2日目ロング in 仁成花 (北海道苫小牧市)

M21A (41名)	8.4km	↑170m			
1 桑原 大樹	1:09:33	ES関東C			
2 堂垂 悠人	1:13:24	OLP兵庫			
3 富安 蓮	1:16:20	ES関東C			
10 実藤 俊太	1:26:42	KOLA	118.6%	113.5%	13.4%

2022/08/14 志賀高原OL大会2022day3ミドル in 志賀高原 高天ヶ原 2022 (長野県山ノ内町)

ML (108名)	4.0km	↑215m			
1 用松 知樹	0:24:31				
2 佐藤 遵平	0:26:41	入間市OLC			
3 小泉 成行	0:26:46	静岡OLC			
50 瀬尾 峻汰	0:37:17	KOLA	143.5%	113.5%	13.4%



2022/08/28 BOC2022 in 大阪城公園

BigTrueLove(59名)	2.8km				
1 二俣 真	0:17:57	京大OLC			
2 橋本 遼佑	0:18:43	神戸市立工業専門学校			
3 古池 将樹	0:19:56	朱雀OK/TORCH			
11 高野 陽平	0:25:01	KOLA	132.6%	120.2%	15.4%
14 瀬尾 峻汰	0:25:34	きも先	135.5%	128.0%	12.4%
46 永瀬 真一	0:44:35	KOLA	236.3%	200.3%	20.1%



BigLove(21名)	2.8km				
1 坂口 祐生	0:20:44	青波走行会			
2 深川 陽平2回	0:22:10	朱雀OK			
3 角岡 明	0:23:37	三河OLC			
19 前田 春正	0:43:56	KOLA	198.1%	185.9%	8.1%



廊下を走ろうか。

令和5年1月3日(火) 郷荘中学校(大阪府和泉市)

第38回KOLA新春オリエンテーリング大会

～学校へ行こう!～



2022 年度夏期近畿 O L 連絡会議事録

日時：2021 年 8 月 20 日 13:00~15:30

場所：zoom

文責：近藤悠真（関西学連副幹事長）

出席者・所属（敬称略・順不同）

愛場 : JOA・OLC レオ・大阪府協会
市橋 : 京都府協会・朱雀 OK
横田 : 大阪府協会・KOLA
筒井 : 奈良県協会
楠見 : 和歌山県協会
平島 : 滋賀県協会
板谷 : OLP 兵庫
玉木 : 大阪 OLC
近藤(準) : 朱雀 OK
衣川 : 朱雀 OK
吉野 : みやこ OLC
北川 : OLC ふるほうす
河合 : OLC レオ
小野田 : 京都 OLC
徳力 : 関西学連幹事長
菅 : 関西学連事務局長
近藤(悠真) : 関西学連副幹事長
坂本 : 奈良女子大学 OLC
箕浦 : 立命館大学 OLC
張 : 京都大学 OLC

議題 1 : 日程調整

● 9 月

18 日・パークオツアー関西

楠見 : 和歌山県協会の開催が不透明なので、2022 年度の年間申し込みは設定しない。
吉野 : 前年度の優勝者の招待は行うのか？
楠見 : 行う。

吉野 : 昨年度は過去2年度分の招待をしていたが、今年も同様に行うのか?
楠見 : 昨年度はコロナにより開催する回数が少なかったための特例である。今年
は行わない。

● 10月

8-9日・全日本大会

楠見 : 大会のトレインが山梨側の麓の平らな林で他には見られないトレイン
なので、是非参加をお願いします。

16日・WOC女子と走ろう語ろう

玉木 : WOC女子の方と走れる大会であり、午後には懇親会もある。午後は会
場の都合で男性は参加が難しいかもしれないが、午前は参加できるので、
是非参加をお願いします。

23日・京大京女立命館大会

徳力 : 是非参加をお願いします。

● 11月

23日祝日・小嶋記念練習会

玉木 : 場所は未定。この日が記念日なので企画している。そのため日程は変更
不可。

● 12月

4日・北摂フォトリゲイニング2022

横田 : 高槻で行う。9月から申し込み可能なので、是非参加をお願いします。

11日・東山三十六峰トレイルラン (表に記載なし)

市橋 : トレイルランを実施する。

12月~2023年3月・和歌山県民大会

楠見 : 日程は未確定だが、日にちが被るようなら相談させていただく。

● 1月

3日・第39回KOLA新春オリエンテーリング大会

横田 : 会場は決まっているが公表はまだしない。是非参加をお願いします。

年明け・パークO大会

板谷 : 兵庫県協会でパークO大会を開催するつもりだ。詳細は決まっていない。

● 2月

19日・京都シティロゲイニング

近藤(準) : 今年も朱雀が主催で行う。日程が京都マラソンと被るが可能だと考えている。

26日・ウェスタンカップリレー

平島 : 開催するので、是非参加をお願いします。

2月~3月・春インカレ

吉野 : 春インカレの日程は決まっているのか? みやこの大会が例年2、3月に行われている。そのため、早めに日程を知りたい。

徳力 : 例年は3月だが、コロナの影響で2月にずれ込むかもしれない。どちらにしても分かり次第早急に連絡させていただく。

● 2023年秋

OLP兵庫創立50周年記念大会

板谷 : 新規トレインで開催する。是非参加をお願いします。

板谷 : 加えてだが、岡山県協会の行事予定が表に乗っていない。岡山県協会でも開催が決まっているものがあるので、表に追加をお願いします。

議題2 : 朱雀OLCより提出された議案

議案詳細(市協様の文より引用)

- 議案①ウェスタンカップのレプリカについて 以下の議案が数年来忘れ去られているが、議論しなくてよいのか。

レプリカについてはいくつかの案が出て 次回(2021年夏)の連絡会で決を採ることとなりました。

1. 現状のまま
2. 希望したクラブに対してのみレプリカを授与する
3. レプリカの授与は運営者判断 とする

4. 「レプリカを授与する」の文言を削除し、レプリカの授与はやめる

(以下議論)

- 近藤(準) : ウェスタンカップのレプリカ案が保留になっているので決めてしま
うべきだ。
- 平島 : この話が提議された背景は何であろうか?
- 横田 : レプリカの用意がたいへんであり、レプリカをもらった側も部室などが
無ければ保管場所に困るという話のはずだ。
- 楠見 : 加えて、運営者の誰が用意するのか不明になることがあるので、どの団
体が用意するかを決めることも目的であった。
- 玉木 : 2番を採用した場合、大会前には準備することができない。
- 横田 : 代わりに翌年時に引き渡す。しかし、この方法だと次の開催者に連絡す
る必要がある。
- 平島 : レプリカを用意しないことは経費的には助かる。しかし、普段レプリカ
をもらわないようなクラブはもらおうと嬉しいだろう。
- 玉木 : レプリカ授与の文言が大会要項にある。そこに授与を辞退は可能という
文言を加えればいいのではないか?
- 市橋 : 私は4に賛成だ。運営の立場ではレプリカの準備がかなりたいへんだか
らだ。また、クラブ内で授与されたレプリカの管理も十分にできていない。
- 河合 : 私も4に賛成だ。
- 菅 : レプリカを無くす意見が多いようだ。最後に多数決で採択を取る。

(多数決の結果)

2 : 11票

4 : 8票

多数決の結果、2で決定。

- 板谷 : レプリカを用意するのは今年開催の団体か、次回大会開催の団体かど
ちらだ?
- 玉木 : 1年後に出費があった記憶はないので、次回大会の団体であろう。
- 平島 : どの開催者が準備するのか決める文言を加えるべきだろう。

● 議案② 連絡会の位置づけを再確認したい。

理由① 先の議案①のように、一度議論されたことが忘れ去られる、欠席に関するペナ
ルティがないなど、ガバナンスがとれていないことがある。

理由② 元々は.com どころかメールも一般的でなかった時代にオリエンイベントの日程調整する場であったと認識している。当時は名前の通り"連絡"の会という場ではあったと思うが、既にその役割は終わっていると思う。

上記理由から改めて連絡会の位置付けを確認したい。現在は、慣例的に年二回対面(or オンライン)で集まって開催されているが、議論内容によってはメール連絡のみ等の柔軟な対応でも良いのではないか。

(以下議論)

近藤(準) : 議案出した私から一言。現在日程調整は.com が主流であり、また、連絡会の前に相手側と相談している。それに加えて、どの団体に出席する義務があるのだろうか?その上、会議内容は学生には分からないことも多い。それ故に、年2回定例的に行う意味はあるのか?私自身、懇親会として役割を果たしていると考えますが、ご意見いただきたい。

愛場 : もともとは日程調整の場であった。しかし、今は早い内から日程調整し、連絡会の前に各団体間で調整している。また、直前での日程変更は難しいことも合わさり、あまり調整の意味をなしていないのは確かである。しかし、社会人クラブと学生が交流する場としての価値は残っている。実際、例年では連絡会の後に飲み会などをして交流を図っていた。関西のオリエンの特徴である若い人への風通しの良さに一役買っているだろう。最後にどこかの団体の出席が義務と言うことは初めからなかった。

平島 : メールだけでは無く、顔を見て話し合えることにやはり意味がある。そのため年2回、学生と社会人が一回ずつ開催することにも意味がある。加えて、4月に学生のメンバーが変わるので、このような場を通じて学生に連絡が取りやすくなる。

小野田 : 10年以上前の話だが、学生オリエンティアがすごい減っているときに、大学レベルで新歓を開くのが厳しかった。しかし、連絡会の場で学生と社会人の意見交換を通じて社会人が学生のnew year partyを支援した実績がある。学生と話し合うことができる数少ない機会であるし、個々の大学が抱える課題について知ることはメールでは難しく、対面であることに意味がある。そのため存続するべきだろう。

横田 : メールと併用して、懇親会のように行えばいいと私は考える。

徳力 : 他の学連代表者と話したときに、こういった地域クラブと相談できる場は少ないことがわかった。また、zoomだと会議のように感じたので、対面で交流できるとより懇親会としての意味が増すと思う。

楠見 : メールよりも会議が速くなる。また、学生では負担が大きいときに社会

人が手伝うことができるという点も意味があると思う。

近藤（準）：私も社会人と交流できる機会であり、素晴らしいと思っている。貴重な話が聞けてありがたかった。

議題3：JOAからの連絡（愛場）

1. JOAの「安全ガイド」改訂の要点：6月改訂の第5版を作成

- **追加の事例**：心不全、落石による後遺症（落石の事例は少ないが、中学校の行事でのオリエンテーリングで20cm程の落石が参加者に当たり、後遺症が残った。）
- **心臓発（心臓突然死）**：若年層でも起こりうる。また、高血圧や大血管の脆弱性があると起こることもある。対策としてゴール付近での救護やウォーミングアップを行うなどがある。
- **風水害**：危険な要素を含む絵を載せたリーフレットを作ろうとしている。
- **ダニ媒介感染症**：ダニにかまれたと言うことが分かれば、リスクが減る。
- **スプリント競技におけるリスク**：出会い頭の衝突、自動車との接触、強い運動負荷など
- **輸送、連絡手段の確保**：「ココイル」などのアプリがある。
- **事前調査**：誰がけがをしたのか分からないことは問題。そのため、ナンバープレートの着用やそこに名前などの記入が望ましい。
- **危険の説明と同意書の例、大会参加同意書**：同意していても主催者が予期できるリスクを放置していた場合は、参加者が同意していても責任を逃れることはできない。参加者に安全を啓発するために制作した。

2. 全日本リレーの今後の見通しとアンケートへの協力

愛場：全日本リレーについてアンケートを行っているので回答をお願いします。今年度大会は参加費用を上げさせてもらった。

平島：参加費を値上げしなければやって行けない大会もある。また、学生の料金は下げ、社会人の料金を上げるなどの意見もあった。アンケートでこのような点を確認していきたい。

3. 指導者資格の積極的な取得のお願い

コーチ1、コーチ2は、日本スポーツ協会が認定している資格でその取得には、スポーツ協会とJOAの双方からの講習を受ける必要があるが、イベントディレクターのほうは、

JOA 独自の資格であり、JOA の講習、試験を受けるだけで取ることができる。コーチは選手・競技者の競技に関する能力の向上や競技者としてのあり方などを指導する資格であり、イベントディレクターは大会の運営に関わる資格だ。今年度はディレクターの資格を持っている方がイベントアドバイザーの資格を取ることが簡単になるように配慮されている。

4. ワールドマスターゲームズについて

延期されていたワールドマスターゲームズが2027年5月に関西で行われることが決定した。日程は5月の後半2週間ほど行う。開催の最終決定はIMGA理事会で行われる。WMOCについてはWMG2021はWMOC2021との併催であったが、WMOC2027は再度IOFに申請し2024年理事会で決定する。WMOCの併催をなんとか行いたい。運営については、運営スタッフの再編成が必要だと考えている。2025年には組織を結成したいと考えている。地図について再調査は必要。プレイベントで使っていた地図は解放する。機材について、使いたい時は連絡していただければ、お貸しできることもある。詳細は、別途メールしました説明資料をご覧ください。

議題4：近畿ブロック理事より報告（楠見）

● 32回理事会 2/27

1. 全日本リレー延期の決定
2. 2026年スキーOの世界選手権誘致WG設置
3. 日本ランキング改定（年齢別ランキングに加えエリート、スプリント）
4. MTBO委員会からのJSC助成金配分見直し要望否決

● 33回理事会 3/17（臨時）

1. 全日本リレー実施基準改定（参加料は主催者、主管者が定める）
2. IOF理事推薦

● 34回理事会 6/5

1. 事業報告案、決算書案

指導員激減、決算750万円の赤字：期ずれの影響により、実質は150万円の赤字

と見積もられている。

2. 定款第 17 条（総会議長）の改定：会長以外でも議長を可能に
3. 日本デフオリエンテーリング協会入会の承認：2025 年にデフオリンピックを招致
4. 全日本ミドル・ロング大会の事業者発注先の承認：プロの方に手伝っていただく方針
5. J S C 助成金配分のガイドライン制定：MTBO の件などでトラブルにならないため
6. 委員会委員の承認、学連代表理事交代ほか：新しい人が参加できるようにした
7. 報告事項で全日本委員会の活動報告、全日本スプリント報告、アジアワーキンググループ、WMG プレ大会での死亡事案の報告書ほか

8/27 日に 35 回理事会の開催予定

議題 5：その他（フリートーク）

- 今年の学連の新歓情報について

阪大：入部十数名

神大：例年よりも多い状況

奈良女：20 人弱

立命館：20 人ほど

京大：20 人弱、ただ昨年よりは減っている。

- 学生は活動されるとき技術や規範などはどこから情報を得ているのか？

菅：先輩からの引き継ぎ資料などだ。このような場を通じて勉強させていただけたらありがたいと考える。

徳力：日本連合から UNIVAS を通じて周知している。

- 地方会員への協力のアイデア

（以下議論）

筒井：奈良県協会の努力が十分にできていないが、奈良女子大学と密に連携して、若者と共に協力していきたいと考えている。

楠見：和歌山県協会は全日本リレーで県出身の学生オリエンティアとつながる太いパイプがある。もし和歌山県出身の学生オリエンティアの連絡先をいただくとありがたい。

愛場 : 学生の中で地方出身の方はどの程度いるのだろうか？また、地方出身の方同士集まることができると思う。

徳力 : 京京立では全日本リレーは知名度が低いので、周知を進めたい。また地方からの学生もいるので、様々な方法で参加できるのかなと考えている。そのためにふるさと登録をすることは大事だと考える。

箕浦 : 立命館大学の学生はふるさと登録を京都にしているが、変えた方がいいのか？

愛場 : 強制しているわけでは無いが、出身県の代表選手になることができる等のメリットがある。また、同じ県の出身同士で仲良くできると考えている。

楠見 : 競技者登録名簿を見ると大学によってふるさと登録に差がある。強制しているわけではないが、様々な選択肢がとれるので、是非ふるさと登録の紹介をしていただきたい。

平島 : 競技者登録もふるさと登録と共にしていただきたい。

箕浦 : 学生で入部しても、そこから積極的に参加する人がなかなか増やせない。

愛場 : 昔からの問題であり、増やすことは難しい。

楠見 : 部員で日本学連に登録する割合はどのくらいだ？

徳力 : 関西学連に登録されると、日本学連に登録され、自動的に競技者登録される。ほとんどの人が学連登録しているだろう。

河合 : 私はイベントの数を増やすことが重要だと考える。イベントを増やすことで積極的に活動できるだろう。

横田 : 大学のクラブを卒業した後に社会人クラブに参加する風潮を作れたらと思う。

- テレインの開発

平島 : テレイン開発をするときに、他のクラブと競合する場合がある。できるだけ情報を流したくないことも分かるが、競合しないためにも、管轄している協会にできるだけ早く情報を流して欲しい。

- 近畿OL連絡会のメールの使い方

楠見 : 近畿OL会のメールでの交流が少ないので、もっと気楽に流していただけたらと思う。

河合 : 以前は大会の宣伝メールなども流していた。部内の練習会の案内や、コーチの依頼などを送ってもらうとよい。社会人も参加し、活発に活動できるだろう。

OLカレンダー

年月日	大会名ほか
10月1日	東京理科 大大会(東京)
10月2日	八 郷公園の集い(茨城)
10月2日	静 大OLC50周年大会(静岡)
10月2日	北九州市民スポーツ大 会(福岡)
10月8-9日	全 日本大会(山梨)
10月9日	みな とシティロゲ(大阪)
10月10日	石 川健民祭
10月15日	上尾OLC大会(埼玉)
10月15日	菅平 ロゲモデルイベント(長野)
10月16日	ロゲ イニングチャレンジ菅平(長野)
10月16日	東 北大大会(宮城)
10月16日	入間公園体験会(埼玉)
10月16日	WOC女 子と走ろう話そう(大阪)
10月22日	秩 父ロゲイニング(埼玉)
10月22-23日	新大大会(新潟)
10月23日	福 井県民スポーツ祭
10月23日	東工大ス プリント(東京)
10月23日	ぐるぐるナビロゲ(東 京)
10月23日	京大京女立 命館大会(滋賀)
10月29日	伊豆大島ロゲイニン グ(東京)
10月29日	伊勢原ス プリント(神奈川)
10月29日	京都 OLC大会(三重)
10月30日	富岡スプ リント(福島)
10月30日	山川Dream#30(栃木)
10月30日	静岡県スポレク祭
10月30日	朱 雀OK30周年大会(三重)
10月30日	聖徳 太子謎ときロゲ(滋賀)
11月1-30日	浦和ロゲイン(埼玉)
11月3日	福 井市民秋季大会

この大会情報は「orienteering.com」サイトを利用して作成しています。

Aiming

『いつも「走るな」と怒られる廊下を、走り回れば面白いな』とのつぶやきから企画した、郷荘中学校での校舎内オリエンテーリング。大学などの校内を使ったオリエンテーリングはよくありますが、建物内部まで使う本格的なオリエンテーリング大会は、日本初では？。どんなコースが組めるのか、今からわくわくしています。